I. 広東省

1. 胡春華・省党書記、馬興瑞・省長がキャリー・ラム香港行政長官と会談

●1日午後、上記会談で胡春華・省党書記は省党委員会・省政府を代表して、キャリー・ラム氏が第5代香港行政長官に正式に就任したことに祝賀の意を表するとともに、香港が長きにわたり広東省の経済・社会発展に対し、大きなサポートを与えてくれていることにも感謝の意を表した。また、香港滞在期間中、胡春華書記、馬興瑞省長は張暁明・中央政府在香港連絡弁公室主任とも会談し、双方はベイエリア建設枠組み協定の履行、同省と香港の協力を更に深めることについて、突っ込んだ意見交換を行なった。王偉中・深圳市党書記、江凌・省党秘書長等も同席(7月3日付『南方日報』)。

2. 胡春華・省党書記、馬興瑞・省長がフェルナンド・ツイ・マカオ行政長官と会談

●2日、上記会談で胡春華・省党書記は省党委員会・省政府を代表して、マカオが長きにわたり広東省の経済・社会発展に対し、大きなサポートを与えてくれていることに感謝の意を表するとともに、マカオの各事業の発展において得られている成果に対しても祝賀の意を表した。また、マカオ滞在期間中、胡春華書記、馬興瑞・省長は王志民・中央政府在マカオ連絡弁公室主任とも会談し、双方は更なる関係強化、広東・香港・マカオの協力深化の推進、ベイエリア建設枠組み協定の履行等について、突っ込んだ意見交換を行なった。王偉中・深圳市党書記、江凌・省党秘書長等も同席(7月3日付『南方日報』)。

3. 胡春華・省党書記、馬興瑞・省長、李玉妹・省人代主任が張平・全人代常務委員会副委員長一行と会談

- ●3日午後, 胡春華・省党書記, 馬興瑞・省長, 李玉妹・省人代主任が, 広東省を視察に訪れるとともに「地方人代予算のインターネットによる監督業務を全国で推進するための座談会」に出席した張平・全人代常務員会副委員長一行と会談。張副委員長は同省の人大業務が納めている成果を非常に評価し, 次のように述べた。同省は立法の質を高め, 人代による監督を刷新し, 人代の代表が法に基づいて職務を遂行できるようサポート・保障すること等において, 多くの仕事を行い, たくさんの良い経験を蓄積してきた。全人代は引き続き同省が地方人代予算のインターネットによる監督業務等を推進していくことをサポートし, 実践の中からより多くの普及可能な経験・方法を探り, 人代業務の水準を絶えず高めていく (7月4日付『南方日報』)。
- ●4日~5日,全人代財経委員会,全人代常務委員会予算委員会,財政部が地方人代予算のインターネットによる監督業務を全国で推進するための座談会を広州市で開催し、全人代常務委員会弁公庁が発表した同業務に関する指導意見を履行すべく手配。張平・全人代常務委員会副委員長、李盛霖・全人代財経委員会主任が出席するとともに、講話を行なった。全人代財経委員会副主任の黄奇帆氏(前重慶市長)、朱小丹氏(前広東省長)、楊雄氏(前上海市長)等も出席。李玉妹・省人代主任が歓迎の挨拶を行うとともに、広東省における同業務の基本的な状況について紹介し、林少春・常務副省長が同省の経済・社会発展状況について紹介した(7月6日付『南方日報』)。

4. 「2017中国・広東省の文化体験:欧州への旅」、「'一帯一路'中国(広東)ブランド世界の旅」が開幕

- ●現地時間3日,国務院新聞弁公室のサポートにより,在ロシア中国大使館,省新聞弁公室共催の上記イベントがモスクワで開幕した。郭衛民・国務院新聞弁公室副主任,慎海雄・省宣伝部長,張中華・在ロシア中国大使館公使等が開幕式に出席(7月4日付,5日付『南方日報』)。
- ※「2017 Experience China-Guangdong Cultural Tour to Europe。

5. 広東省で鳥インフルエンザ (H7N9) ワクチンのテストがスタート

- ●先頃、農業部が広東省と広西チワン族自治区で、鳥インフルエンザ(H7N9)ワクチンのテストを先行して行うことを決定し、全省の各種家畜に対し、集中的なワクチンのテストを全面的に実施し始めた(7月4日付『南方日報』)。
- ※このたびのワクチンテストでは、H7N9 の変異株を組み換えた2価不活化ワクチンを使用し、H7N9 と H5N1 に対する免疫ができるかどうかをテストする。

6. 「2017中国・広東省の文化体験:欧州への旅」、「許鴻飛彫刻展世界ツアー」が開幕

●現地時間5日~6日、ドイツのベルリン、ハンブルグで上記イベントが開幕し、地元の主要メディアや市民の注目を集めた。ハンブルグでは11日間にわたり、許鴻飛・広州彫刻院院長の代表作である「肥女(Chubby Women)」シリーズの彫刻16点が現地の公共空間(パブリック・スペース)に設置された。慎海雄・省宣伝部長が「許鴻飛彫刻展世界ツアー」の開幕式に出席(7月7日付『南方日報』)。

※許鴻飛:世界的に有名な中国の現代彫刻家。ふくよかな婦人を題材とした彫刻が特徴。

7. 省党常務委員会議の開催

●7日午後、胡春華・省党書記主宰の上記会議で、習近平・総書記が香港返還20周年祝賀大会ならびに第5期香港政府就任式典で述べた重要講話の精神を伝達・学習し、次のように強調した。思想と行動を習総書記の重要講話の精神に適切に一致させ、広東・香港・マカオ・ベイエリアの建設を全力で推進し、3地域の協力水準を絶えず向上させ、「一国両制度」の実践に新たな一章を書き込むべく、新たにより大きな貢献をしていかなければならない(7月8日付『南方日報』)。

8. 第12期省党第1回巡視業務動員・手配会議の開催

●7日、胡春華・省党書記が上記会議に出席し、揺らぐことなく政治に対する巡視を深め、新たな任期(5年)のうちに、すべて網羅的に巡視するという任務を断固履行しなければならないと強調(7月8日付『南方日報』)。

9. 2017両岸青年就職・起業シンポジウムが開幕

●7日午前、東莞市で両岸企業家サミット主宰の上記シンポジウムが開幕した。大陸側の曽培炎・理事長、盛華仁・副理事長、台湾側の蕭万長・理事長、江丙坤・副理事長、馬興瑞・省長、鄭柵潔・国務院台湾事務弁公室副主任、両岸背年企業家、台湾の青年・学生等500人余りが開幕式に出席(7月8日付『南方日報』)。

Ⅱ. 広州市

1. 第10回中国バイオ産業大会, 第1回広州国際バイオ・アイランド・フォーラムが開幕

- ●3日、広州市で上記産業大会、フォーラムが開幕し、胡春華・省党書記が開幕式に出席するとともに、開会前に主な来賓と意見交換を行なった。馬興瑞・省長、高福・中国科学院院士(本大会組織委員会主任)が開幕式で挨拶を行なった。孫咸沢・国家食品・薬品監督管理総局(CFDA)副局長、任学鋒・市党書記、江凌・省党秘書長、在中国キューバ大使、在中国イスラエル大使等が開幕式に出席。林少春・常務副省長が開幕式を主宰。同日昼、温国輝・市長が来賓と懇談し、企業代表と会談した(7月4日付『広州日報』)。
- ●4日午前,温国輝・市長が在中国キューバ大使と会談し,一行の広州訪問と上記産業大会,フォーラムへの出席に歓迎の意を表し,次のように述べた。キューバはバイオ技術,医薬産業等の分野で先進的な水準にあり,広州市はキューバと関連分野において深い交流や幅広い協力を行なっていきたい(7月5日付『広州日報』)。

2. 観光発展大会の開催

●6日, 温国輝・市長主宰の上記大会が開催され、任学鋒・市党書記、曽穎如・省観光局長が出席するとともに、 講話を行なった。陳建華・市人代主任、劉悦倫・市政協主席も出席。譚万庚・中国南方航空集団公司総経理、温 文星・省空港管理集団公司総経理、越秀区・番禺区・花都区・南沙区・嶺南集団の責任者が紹介・発言を行なった(7月7日付『広州日報』)。

3. 広州呼吸器科センターの定礎・着工式の開催

- ●7日,上記センターの定礎・着工式が行われ、任学鋒・市党書記、陳建華・市人代主任が出席するとともに、同プロジェクトの計画について聴取し、鐘南山・国家呼吸器系疾病・臨床医学研究センター主任及びそのチームと懇談。広州市では国際的かつ一流の医療・健康センターの構築を進めている(7月8日付『広州日報』)。
- ●8日、任学鋒・市党書記が2017年南方消化器系疾病・内視鏡国際フォーラムに出席するため広州市を訪れ

た一部の専門家代表と懇談し、公立病院の改革深化、健康都市・広州の構築等に関する意見・提案について聴取 (7月9日付『広州日報』)。

皿. 深圳市

- 1. 王偉中・市党書記が深圳警備区党第一書記に就任
- ●3日午前、李建華・深圳警備区政治委員主宰の同区党第一書記就任大会が開催され、王偉中・市党書記が兼任することとなった(7月4日付『深圳特区報』)。

2. 深圳市恒裕集団が省内の貧困村の援助に1億元寄付

●6月30日,2017年「広東貧困救済デー」のイベントが広州市で開催され、深圳市恒裕集団、碧桂園(カントリーガーデン)、恒大集団、星河湾集団等、広東省の多くの企業が寄付を行なった。本イベントで集められた寄付金は、主に省内2277か所の貧困村が新農村モデル村を建設していくために用いられる。中でも、龔沢民・恒裕集団副董事長は、同グループを代表して慈善事業に1億元(約17億円)を寄付した(7月4日付『深圳特区報』)。

3. 国内初のスマート公共交通共同事業イノベーション・ラボ構築へ

●3日、深圳バス集団とファーウェイが「スマート公共交通共同事業イノベーション・ラボ」の共同構築協定に署名し、除幕式を開催。双方は国内初となる同ラボを共に構築し、「スマート公共交通 I C T (情報・通信)」という新たな産業を興していくことを宣言した(7月4日付『深圳特区報』)。